



## 南砺市立 利賀小学校

校長：北田 耕三先生

指導教諭：小谷内 智信先生

発表児童：4年（7名）



利賀小学校は、平成8年の複合教育施設完成に伴い、旧利賀小学校と坂上小学校が統合して誕生した。

校区の97%を占める林野で浄化された雨水や雪解け水が、利賀川・百瀬川に流れ込みそこで育つイワナを釣りに毎年たくさんの方が訪れる。

また、演劇やそばを通じたギリシャのデルフィ市やネパールのツクチェ村との交流、旧利賀村と姉妹都市であった武蔵野市との交流など積極的に交流活動を続けている。



### 発表テーマ

## 利賀の水を守り隊

自然豊かな環境の中ですくすくと育った利賀っ子7名が、自分たちを取り巻く自然環境について深く考えました。水はどこから来てどこへ流れていくの？利賀の水って本当にきれいな？豆腐やイワナはどうして利賀の特産になっているの？子どもたちは「水」を中心に、これまで考えたこともない疑問を解決する旅に出かけました。

多くの方々や事象との出会いから発見したこと感じたことを発表します。

### 小谷内 智信 先生より

総合的な学習の時間を中心に「水」学習を進めてきた子どもたちは、上流に住む人間として自分にできることは何かを考え始めた。これまで当たり前のように使っていた利賀の水。その美しさや豊かさ、おいしさを様々な学習を通して体感することができた。中でも小さな動植物にもきれいな水は欠かせないと分かったことは、子どもたちが水と命のかかわりを考える上で大変貴重な時間であった。

また、アンケート調査から自分たちの活動のよさやそれに賛同してくださる方の存在を知ったことは、子どもたちが自分に自信をもつよい機会となった。

本学習をきっかけに、さらに郷土を大切にしようとする子どもの姿ははぐくんでいきたい。



▲学校や家の水がどこから来ているのかを調査に行きました。伏流水の存在を知りました。(水源地見学)



▲汚れた水をきれいにする装置を考え作ってみました。きれいな水になって驚きました。(浄化装置作り)



▲利賀の特産「いわな」の秘密を探りに行きました。利賀の水の美しさや豊かさを実感しました。(養殖場見学)



▲利賀に流れる川の水質を調査に行きました。きれいな水であることが証明されました。(水中生物調査)



## 考えたこと!感じたこと!

米澤 果歩(4年生)

私は、夏休みに行った利賀川の水生物調査が心に残っています。

探るのが大変なくらい小さく、きれいな川にしか生息しない生物がたくさん見つかりました。「こんな小さな生物がいたんだ。」と驚きました。

大きな命、小さな命、色々な命をはぐくんでいる水をこれからも大切にしていきたいです。

野原 由貴(4年生)

私は、森林資源がきれいな水を生み出していることをこれまで知りませんでした。

「利賀の水を守り隊」の学習を通して、上流に住む私たちはきれいな水を生み出すことのできる環境に住んでいることが分かりました。私はこれから、中流や下流の人たちにもきれいな水を送ることができるように、森林資源を守っていきたいです。



▲水環境を保護するために看板やチラシを作りました。春になったら設置します。(ちらし、看板作り)

## 学習テーマの設定

### 水に恵まれた利賀

利賀は標高約700mの自然豊かな山地です。利賀川と百瀬川の冷たくきれいな水にうるおう水資源豊かな地域ですが、自分たちが毎日使う水について考えみたことはありませんでした。



南砺市立利賀小学校 4年生



### 水はどこからどこへ?

そこで「利賀の水を守り隊」を結成!まず自分たちが毎日大量に使う水がどこから来て、どこへ行くのか調べるため、利賀の水源地、簡易浄水場、下水処理場を見学しました。

## 学習の展開

### 上流で水を使う心がまえ

水源地では地下に蓄えられた伏流水や、これに塩素を加えて水道水にも使えると知りました。使い終わった水は下水処理場で伏流水と同じくらいきれいに浄化して川へ放流しています。



### 中流での工夫と努力

中流地域の松島浄水場(井波)では、庄川の水のゴミを取り除き、人工ろ過装置を通して塩素消毒します。上流の自然浄化に対し、中流では人工的な方法で浄化の工夫や努力をしています。

### 水がはぐくむ特産物

利賀には豊かな水を使った特産物があります。まずは水温18℃以下のきれいな水にすむイワナ。利賀川や百瀬川にたくさんのイワナがいることは、川の水が美しく豊かな証拠です。



### きれいな水にすむ生物

夏休みに利賀川と百瀬川の水質と生物を調査しました。イワナの稚魚などきれいな水にしか生息しない生き物が多くいました。水のめぐみを生かしてイワナの養殖も行われています。

### できることから行動を

上流の人間として中流・下流のことを考えて水を使い、水を守り続けたい!自分たちができることに取り組み、地域も地球も見つめていける大人になりたいと思います。

